

科目・コース（ユニット）名： 消化器
英語名称：Gastroenterology

【担当責任者】

コースディレクター：阿部和道（消化器内科学講座）
杉本充（消化器内科学講座）、千田峻（消化管外科学講座）、
小船戸康英（肝胆膵・移植外科学講座）、橋本優子（病理病態診断学講座）

【連絡先】消化器内科学講座 内線 2314, メールアドレス：k-abe@fmu.ac.jp

【開講年次】3 年, 【学期】前期, 後期【必修／選択】必須,
【授業形態】講義／実習

【概要】消化器病学全般について、内科、外科、病理の立場から系統講義を行う。

【学習目標】

1. 各消化器官の構造と機能を説明できる。
2. 消化器疾患の診断に用いる血液検査項目や消化器関連の代表的な腫瘍マーカーとその意義を説明できる。
3. 消化器系疾患の画像検査を列挙し、検査の適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。
4. 各消化器疾患の病因、病態生理、症候、進行度分類、診断、治療法を説明できる。
5. 各種消化器癌の肉眼および病理組織学的分類を理解し、病理所見や進行度について説明できる。
6. 癌以外の各種消化器疾患の病理所見について説明できる。

【教科書】

内科学 第12版（Vol3 消化管・腹膜、肝・胆道・膵） 朝倉書店
内科学書 改訂第9版 （Vol4 消化管・腹膜、肝・胆道・膵）中山書店
標準外科学 第15版 医学書院
標準病理学 第7版（北川昌伸、仁木利郎、小田義直編）医学書院
消化器外科病理アトラス（櫻井幹己、曽和融生、木下博明（編集））へるす出版

【参考書】

食道癌診療ガイドライン 2022年版（日本食道学会編）金原出版
胃癌治療ガイドライン 第7版 （日本胃学会編）金原出版
十二指腸癌診療ガイドライン 2025年版 金原出版
大腸癌治療ガイドライン 医師用 2024年版（大腸癌研究会） 金原出版
胆道癌診療ガイドライン 改訂第4版 金原出版
膵癌診療ガイドライン 2025年版 金原出版

肝臓診療ガイドライン 日本肝臓学会ホームページ
カラーアトラス病理組織の見方と鑑別診断 第7版

【成績評価方法】

出席日数（2/3 以上の出席が必要である）、筆記試験等により総合的に判定される。なお筆記試験については、消化器内科学講座、消化管外科学講座、肝胆膵・移植外科学講座、病理病態診断学講座で個別に判定し、それぞれ合格判定基準を満たした場合を合格とする。

【学習上の注意事項】

出席時間の厳守と積極的な授業参加

【垂直的統合授業の実施内容】「消化器」の授業における疾患と病理（基礎医学分野）の授業実施

【水平的統合授業の実施内容】「消化器」の授業における消化器内科領域および消化器外科領域の授業実施。

【本学独自の、あるいは先端的な研究要素のある授業の実施内容】該当なし

【授業スケジュール】

回数	月	日	曜日	時限	項目	内容(キーワード等)	担当者
1	4	2	木	6	胃外科 (1)	胃癌手術、胃切除とリンパ節郭清	河野 浩二
2	4	2	木	7	胃外科 (2)	胃癌手術の再建	河野 浩二
3	4	9	木	6	大腸 (1)	小腸と大腸の構造、機能、検査法	鬼澤 道夫
4	4	9	木	7	大腸良性疾患 (1)	感染性腸炎、その他	鬼澤 道夫
5	4	16	木	6	大腸良性疾患 (2)	炎症性腸疾患	鬼澤 道夫
6	4	16	木	7	炎症性腸疾患	炎症性腸疾患の外科治療	千田 峻
7	5	14	木	7	大腸腫瘍性疾患	大腸癌	鬼澤 道夫
8	5	15	金	6	上部消化管病理 (1)	食道の病理	橋本 優子
9	5	15	金	7	上部消化管病理 (2)	胃の病理	橋本 優子
10	5	27	水	1	食道・胃 (1)	食道と胃の構造・機能	中村 純
11	5	27	水	2	食道良性疾患	静脈瘤、逆流性食道炎	中村 純
12	5	27	水	3	食道悪性疾患	食道癌	引地 拓人
13	6	3	水	1	胃良性疾患	胃十二指腸潰瘍、H. pylori など	引地 拓人
14	6	3	水	2	胃腫瘍性病変 (1)	胃癌	引地 拓人

15	6	3	水	3	胃腫瘍性病変 (2)	間葉系腫瘍、その他の腫瘍	引地 拓人
16	6	5	金	4	胃外科 (3)	胃癌手術と集学的治療	河野 浩二
17	6	5	金	5	肛門外科	肛門の手術	河野 浩二
18	6	5	金	6	遺伝性大腸腫瘍	遺伝性大腸腫瘍の臨床と治療	門馬 智之
19	6	5	金	7	大腸外科 (1)	結腸癌手術	河野 浩二
20	6	9	火	5	食道外科 (1)	食道癌の手術の基本	河野 浩二
21	6	9	火	6	食道外科 (2)	食道癌の手術と集学的治療	河野 浩二
22	6	16	火	5	大腸外科 (2)	直腸癌手術	河野 浩二
23	6	16	火	6	大腸外科 (3)	大腸癌の肝転移、肺転移の治療	河野 浩二
24	6	16	火	7	大腸外科 (4)	大腸癌手術と集学的治療	河野 浩二
25	6	23	火	5	下部消化管病理 (1)	小腸・大腸の病理	橋本 優子
26	6	23	火	6	下部消化管病理 (2)	小腸・大腸の病理	橋本 優子
27	6	23	火	7	病理実習 (上部 1)	食道・胃疾患症例の検鏡	橋本 優子
28	7	3	金	4	病理実習 (上部 2)	食道・胃疾患症例の検鏡	橋本 優子
29	7	3	金	5	病理実習 (上部 3)	食道・胃疾患症例の検鏡	橋本 優子
30	7	3	金	6	病理実習 (下部 1)	小腸、大腸疾患症例の検鏡	橋本 優子
31	7	3	金	7	病理実習 (下部 2)	小腸、大腸疾患症例の検鏡	橋本 優子
32	9	2	水	1	肝臓の構造と機能、 肝炎 (1)	肝臓の構造と機能、薬物性肝障害、ア ルコール性肝障害	阿部 和道
33	9	2	水	2	肝炎 (2)	ウイルス性急性肝炎、急性肝不全	林 学
34	9	2	水	3	膵良性疾病 (内科)	膵炎など	鈴木 玲
35	9	9	水	1	肝炎 (3)	ウイルス性慢性肝炎	阿部 和道
36	9	9	水	2	胆道良性疾病 (内 科)	胆石症、胆嚢炎、胆管炎	杉本 充
37	9	9	水	3	胆膵良性疾病 (外 科)	胆石症など	木村 隆
38	9	16	水	1	胆道悪性疾病 (内 科)	胆嚢癌、胆管癌、乳頭部癌	杉本 充
39	9	16	水	2	胆道悪性疾病 (外 科)	胆管癌、胆嚢癌、乳頭部癌	見城 明
40	9	16	水	3	肝炎 (4)	自己免疫性肝疾患	阿部 和道
41	9	24	木	4	肝胆膵の病理 (1)	種々の原因による肝障害、肝硬変、肝 癌の病理	橋本 優子
42	9	24	木	5	肝胆膵の病理 (2)	胆嚢炎、胆嚢癌、膵炎、膵癌の病理	橋本 優子

43	9	24	木	6	病理実習（肝胆膵）	胆道系、膵疾患症例の検鏡	橋本 優子
44	10	7	水	2	肝悪性疾患（内科）	肝細胞癌、胆管細胞癌、転移性肝癌	林 学
45	10	7	水	3	代謝性肝疾患	代謝性肝疾患	阿部 和道
46	10	8	木	5	肝悪性疾患（外科）	転移性肝癌	小船戸康英
47	10	14	水	2	膵悪性疾患（内科）	膵癌、膵内分泌腫瘍	鈴木 玲
48	10	15	木	5	病理実習（肝胆膵）	胆道系、膵疾患症例の検鏡	橋本 優子
49	10	15	木	6	病理実習（肝胆膵）	肝疾患症例の検鏡	橋本 優子
50	10	21	水	2	膵悪性疾患（外科）	膵癌・慢性膵炎の外科治療	小船戸康英
51	10	22	木	5	肝良性疾患（外科）	良性肝腫瘍	木村 隆
52	10	22	木	6	病理実習（肝胆膵）	肝疾患症例の検鏡	橋本 優子
53	10	22	木	7	胆膵良性疾患（外科）	病理実習（予備）	橋本 優子
54	11	4	水	2	肝移植・膵移植	肝移植、膵・膵島移植	丸橋 繁
55	11	11	水	2	肝悪性疾患（外科）	原発性肝癌	丸橋 繁

【担当教員】

教員氏名	職	所属
阿部 和道	准教授	消化器内科学講座
鬼澤 道夫	講師	消化器内科学講座
鈴木 玲	准教授	消化器内科学講座
杉本 充	講師	消化器内科学講座
林 学	講師	消化器内科学講座
河野 浩二	主任教授	消化管外科学講座
門馬 智之	病院教授	消化管外科学講座
千田 峻	講師	消化管外科学講座
丸橋 繁	主任教授	肝胆膵・移植外科学講座
見城 明	教授	肝胆膵・移植外科学講座
木村 隆	教授	肝胆膵・移植外科学講座
小船戸康英	准教授	肝胆膵・移植外科学講座
橋本 優子	主任教授	病理病態診断学講座
引地 拓人	病院教授	附属病院内視鏡診療部
中村 純	学内講師	附属病院内視鏡診療部

【医師として実務経験のある教員による授業科目】 該当する